

# 畜産科学科「東京しゃもプロジェクト」

東京しゃもの飼育を始めて1ヶ月が立ちました。これまでに残念ながら3羽のヒナが死んでしまいましたが、他のヒナは元気に育っています。この1ヶ月で順調に大きくなっていましたが、色々な問題も見えてきました。

## 7月の活動と記録

### 7月25日にピークトリミングを行いました

#### ピークトリミングとは？

鶏のくちばしの先端をデビーカーという機器で切断することをピークトリミング(デビーク)といいます。今回は先日行った、熱で焼き切るトリミング方法について紹介します。

鶏はお互いの順位を決めるうえでつつきあいを行う習性があり、時にはそれが原因で弱いものは死んでしまうこともあります。そのため、小さい雛のうちからピークトリミングを行うことで、つつき合いによる怪我やストレスを最小限に抑えることができます。改良されてきた東京しゃもでもまだ気性は荒く、つつき合い等は頻繁に起きます。日本で飼育されている産卵鶏の8割以上でピークトリミングが行なわれています。

#### ◆ ピークトリミングの手順 ◆

- ① 上のくちばしを2分の1程度切ります。この時、くちばしを15°程度上に向けて真っ直ぐにゆっくり刃をおろすのがコツです
- ② 下のくちばしを3分の1程度切ります。この時、上のくちばしよりも少し長めに残しておきます。



ピークトリミングの様子



実施前



実施後

ヒナに与える負荷を考慮し、ピークトリミングはヒナの体がまだ小さい時期に行います。順番待ちのヒナはできるだけ涼しい環境で待機させました。

下のくちばしが長くなるのでしゃくれたようになりますが餌を食べたり水を飲んだりするのに支障はほとんどありません。実施後も順調に成長をしています。

(※ ピークトリミングの記事は2年 木村実佳子が作成しました)

#### プレゼンテーションコンテストに出場します

9月3日(日)に「平成29年度都立高校生プレゼンテーションコンテスト」が新宿区の都民ホールを会場にして開催されます。このコンテストは今年度から始まったもので、各自が設定したテーマで7分間の発表を行います。来年度以降、農業クラブでのプロジェクト発表会への出場を目指し、まずはこのコンテストに挑戦することにしました。参加する生徒はコンテストという舞台上でプレゼンを行うのは初めての経験ですが、10月29日(日)に行われる決勝大会、上位入賞を目指してがんばっています!!

夏休み中も東京しゃもの飼育や実習、インターシップなどと忙しい毎日ですが、生徒は充実した夏休みを過ごしています。

#### 7月までの成長記録(平均)

成長が進むにつれて個体差が大きくなってきました。今後、個体差があまり大きくなるないように飼育方法を検討していきたいです。

#### 体重変化の記録

